

## 玉原高原

沼田市の北端に位置する玉原高原は武尊山（標高 2,158 メートル）のふもとに広がる、最高標高 1,600 メートルの火山性台地である。

この地域は一年を通して大自然を愛する人たちを魅了している。5月から10月下旬まで、ハイカーが草や樹々に覆われた玉原湿原を探検しにやってくる。木道の遊歩道が、数百種の動植物の生息地となっているこの多様な湿原の生態系を横断している。

## 動植物

注目すべき湿地植物には、雪解け直後、通常 4 月下旬から 5 月にかけて白いユリのような花を咲かせるミズバショウ、紫色の花を 6 月から 7 月にかけて咲かせるヒオウギアヤメ、そしてアカツメクサに似た赤紫色の花が密集して咲くタムラソウで、8 月から 9 月まで咲く。湿地に登場する動物では、5 月から 6 月にかけて木の枝に付着する白い泡の袋に卵を産み付けるモリアオガエルや、体長 13～15cm で主に夜行性の両生類であるクロサンショウウオがいる。

## ハイキングコース

最寄りの駐車場から湿原までは徒歩で簡単に行くことができ、平均的なペースで 1 時間ほどで一周できる。ハイキング装備は必要ない。

二つ目のコースは駐車場から、森の中へ続く上り坂で始まり、ところどころ急な坂道があり、雨の後はかなりぬかるみ、約 3 時間かかる。しかしその分、20 世紀前半に伐採されたが、1940 年代以降は手つかずのまま放置されていたため、見事に回復した玉原のブナ林の静けさを味わうことができる。